

令和 8 年 9 月 28 日

課名	疾病感染症対策課
担当	山本、 <u>松岡</u> 、秋井
内線	3365、 <u>3369</u> 、3372
直通	226-7331

「インフルエンザ注意報（流行入り）」を発令します

インフルエンザの発生数が増加し、第 38 週（9 月 14 日から 9 月 20 日）に定点当たりの患者報告数が流行開始の目安である 1 を上回った（1.40 人）ことから、本日、県下全域に「インフルエンザ注意報」を発令し、次のとおり、県民への注意喚起を図ります。

なお、今回の発令は、発令を開始した平成 12 年以降で、平成 21 年の 9 月 3 日発令に続いて、過去 2 番目の早さとなります。

記

1 インフルエンザ流行下での注意事項

○予防と対策

基本的な感染防止策

- ・ 場面に応じたマスクの着用、手洗い、手指消毒の実施
- ・ 室内の適度な湿度の設定、定期的な空気の入れ換え
- ・ 高齢者や基礎疾患のある方などは、人混みを避ける

健康的な日常生活

- ・ 十分な休養、バランスのとれた食事

あらかじめの備え

- ・ 早めのインフルエンザワクチン接種の検討

発熱等の症状が出た時は

- ・ 早めに医療機関を受診しましょう
- ・ 周りの方へうつさないように「咳エチケット」を心がけましょう
- ・ 水分を十分にとり、安静にして休養をとりましょう

2 注意喚起の方法

- (1) マスメディアへの情報提供
- (2) 保健所、関係機関等を通じた注意喚起
 - ① 学校、保育所、高齢者の入所施設等への注意喚起の徹底
 - ② 市町村への広報の依頼
- (3) ホームページ、SNS 等による広報の実施
疾病感染症対策課 (<https://www.pref.okayama.jp/soshiki/362/>)
感染症情報センター (<https://www.pref.okayama.jp/soshiki/309/>)

(参考)岡山県のインフルエンザ注意報等の概要

専門家からの意見を聴取した上で、発令を判断する。

	注意報	警報
目的	注意報又は警報を発令し、県民の注意を喚起することで、予防及びまん延防止を図る。	
基準	流行入り（患者の発生が定点医療機関当たり <u>1 人</u> を超過）	重症例の多発や著しい流行など特に緊急に注意喚起が必要なとき ・県全体で定点当たり <u>3 0 人</u> を超過し、流行時期等から今後も患者増加の可能性がある場合 ・新型ウイルスが検出されるなど、まん延の拡大のおそれがある場合
発令区域	県下全域	
発令内容	流行のピークに向けて、手洗いの励行などを呼びかける。	注意報よりさらに強く予防及び早期受診を呼びかける。
解除基準	2 週連続して、定点当たり 1 人を下回った場合	2 週連続して、定点当たり 1 0 人を下回った場合

※県内の内科・小児科 5 0 医療機関 を定点に指定し、1 週間の患者数を集計

過去の発令状況

年度	注意報発令日	警報発令日	定点当たり1人超
平成 28 年	平成 28 年 12 月 1 日	平成 29 年 1 月 26 日	平成 28 年第 47 週
平成 29 年	平成 29 年 12 月 7 日	平成 30 年 1 月 25 日	平成 29 年第 48 週
平成 30 年	平成 30 年 12 月 13 日	平成 31 年 1 月 24 日	平成 30 年第 49 週
令和元年	令和元年 11 月 28 日		令和元年第 47 週
令和 2 年			
令和 3 年			
令和 4 年	令和 5 年 1 月 6 日		令和 4 年第 52 週
令和 5 年	令和 5 年 10 月 5 日	令和 5 年 12 月 1 日	令和 5 年第 34 週
令和 6 年	令和 6 年 11 月 21 日	令和 6 年 12 月 26 日	令和 6 年第 46 週
令和 7 年	令和 7 年 10 月 30 日	令和 7 年 11 月 28 日	令和 7 年第 43 週

※令和 5 年度については、第34週(8月21日から8月27日)に定点当たり報告数が1人超となったが、例年にない時期であったことから動向を注視し、専門家の意見等を踏まえ、第39週の定点当たり報告数に基づき注意報を発令

※過去最速の発令

平成21年 9 月 3 日 新型インフルエンザが世界的に流行した年

岡山県における過去10年間のインフルエンザの発生状況

インフルエンザ定点数=84医療機関(内科、小児科)(2025年第14週まで)

50医療機関(内科、小児科)(2025年第15週以降)

感染症発生動向調査速報値

報告週対応表			
年	週	年月日	
令和8年	31週	2026/7/27	～ 2026/8/2
	32週	2026/8/3	～ 2026/8/9
	33週	2026/8/10	～ 2026/8/16
	34週	2026/8/17	～ 2026/8/23
	35週	2026/8/24	～ 2026/8/30
	36週	2026/8/31	～ 2026/9/6
	37週	2026/9/7	～ 2026/9/13
	38週	2026/9/14	～ 2026/9/20

保健所別発生状況 2026年第38週(9/14~9/20)

定点あたり人

0	定点届出患者数	70
---	---------	----

総数	1.40
岡山市保健所	1.28
倉敷市保健所	1.75
備前保健所	2.00
備中保健所	1.40
備北保健所	0.75
真庭保健所	1.00
美作保健所	1.20

0 玉野市、瀬戸内市、吉備中央町、(備前市、赤磐市、和気町)

0 総社市、早島町、(笠岡市、井原市、浅口市、里庄町、矢掛町)

5 高粱市、(新見市)

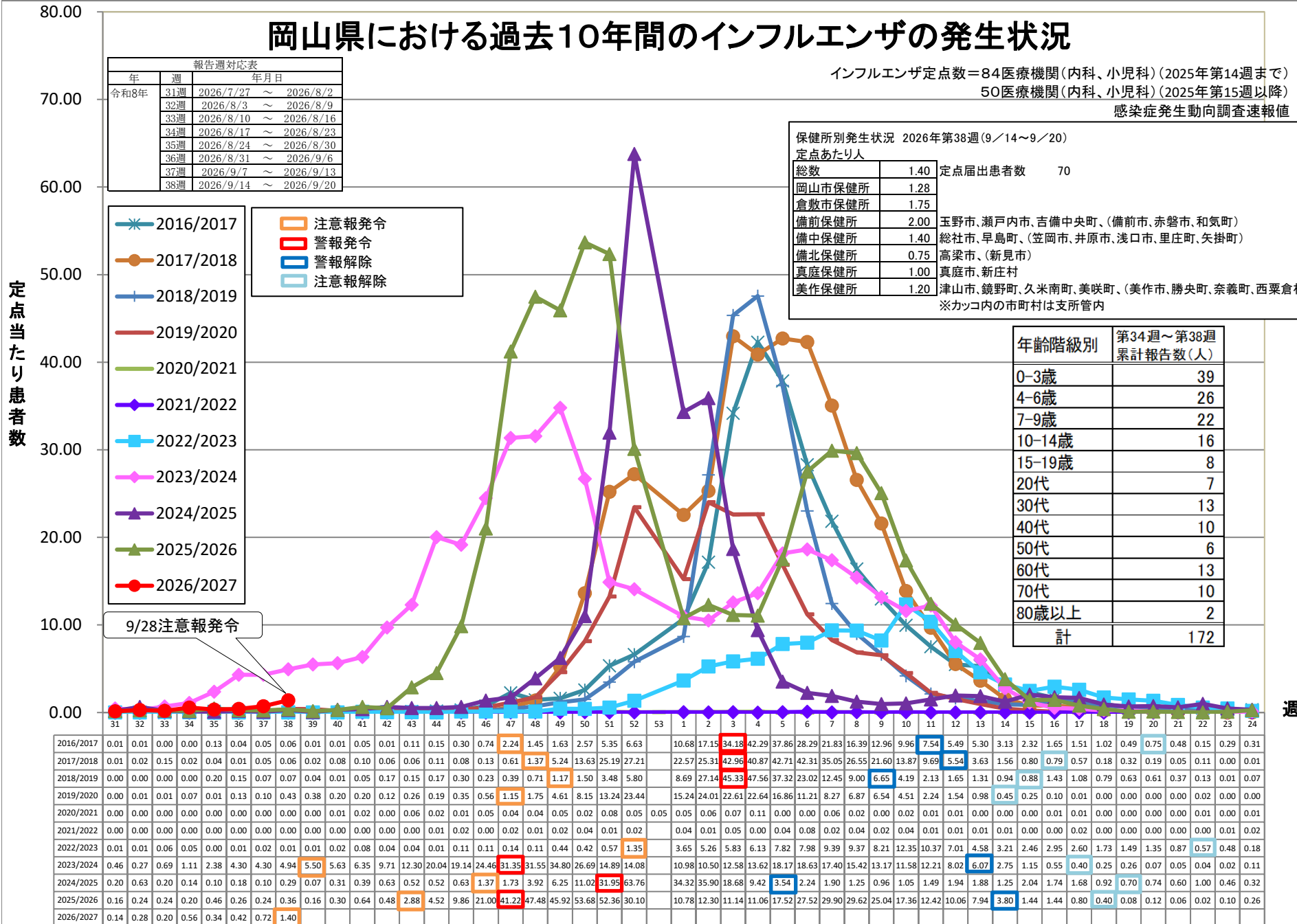
真庭市、新庄村

0 津山市、鏡野町、久米南町、美咲町、(美作市、勝央町、奈義町、西粟倉村)

※カッコ内の市町村は支所管内

年齡階級別	第34週～第38週 累計報告数(人)
0-3歳	39
4-6歳	26
7-9歳	22
10-14歳	16
15-19歳	8
20代	7
30代	13
40代	10
50代	6
60代	13
70代	10
80歳以上	2
計	172

週



県民の皆様へ

詳しくはこちら▼

インフルエンザ 注意報発令中



基本的な感染防止策

手洗い、換気、人混みを避ける



場面に応じてマスクの着用を

健康的な日常生活



十分な休養、バランスの良い食事

あらかじめの備え



早めの予防接種を！

症状が出た時は

水分を十分にとり、安静にしましょう



早めの受診、
咳エチケットも忘れずに！

予 防 と 対 策 を お 願 い し ま す